

(財)飛鳥会理事長・小西邦彦氏の逮捕に対する大阪府連の見解

5月8日、(財)飛鳥会理事長であり部落解放同盟大阪府連合会飛鳥支部の小西邦彦支部長が「業務上横領容疑」で大阪府警に逮捕された。

事件の真相・全容が詳細になっていない段階で、府連としての見解を明らかにすることは若干の問題があると考えられるが、現職の支部長が逮捕されたという重大な事実を真摯に受け止め、現段階における考え方を明らかにする。

マスコミ報道にあるように現職の支部長が逮捕され

白な誤りであり、「特定の地区の特定の法人のみが駐車場の管理をする」というのは同和对策事業ではない。あくまで(財)飛鳥会による単独の委託事業であることとを明確にしておきたい。さらに、(財)飛鳥会の取引先である都銀との不透明な巨額融資の問題や、暴力団と小西氏のつながりなどは、同和对策の不正というレベルのものではなく、いわば小西氏個人の横領・着服容疑であり、飛鳥支部が関与していることではない。

の甘さといった問題とともに、現職の部落解放同盟支部長という肩書きが本事件の背景として存在したのか、暴力への恐怖という問題が背景にあったのかは、いざいざ明らかにならなければならぬ。もし同和をかたり、個人が利益を得ているとすれば、部落解放同盟末端支部幹部といえどもエセ同和行為であることと間違いない。部落問題に間違いなく、部落問題を解決に向けた多くの人々の努力を水泡に帰す行為であり、断じて許されるものではない。

一方、大阪市の体質といえる委託事業への評価シSTEMの不十分さとチェック

に、この20数年小西氏は参加したことがない」のは事実であるが、府連として強い指導力を発揮できなかった点については、真摯に総括したい。

あらためて、今回の事件に対する反省と心ある多くの方々に心配をかけたことを率直に謝罪し、部落解放と人権社会の建設に向け、これまで以上に自ら組織を律し、今回の事件でなくした信頼の回復を果たすため、府連執行部としての責任を果たすよう最大限の努力を傾注するものである。

2006年5月13日
部落解放同盟大阪府連合会執行部一同

財団法人飛鳥会理事長・小西邦彦氏の逮捕に対する飛鳥支部の見解

去る5月8日、財団法人

飛鳥会理事長であり部落解

の究明に毅然たる態度で臨

んでいくことを表明します。

支部に送られてきました。

放同盟飛鳥支部長の小西邦

彦氏が「業務上横領容疑」

その後飛鳥支部緊急執行委

員会を開き支部長の辞任を

で大阪府警に逮捕されまし

た。私たちは、小西邦彦氏

の突然の逮捕に驚かされま

したが、現職の支部長が逮

捕された事実について、飛

鳥支部としても真摯に反省

するものであり、支部員、

地区内住民をはじめこれま

での部落解放運動に支援

協力いただいている多くの

方々に心から謝罪と信頼の

回復、そして、今後の真相

を明らかにし、5月15日には、小

報道されたことは明白な誤

りであり、財団法人飛鳥会

による単独の委託事業であ

ることを明確にしておきま

す。

さらに「業務上横領容疑」

は小西邦彦氏個人の行為で

あり、飛鳥支部は関与して

いません。飛鳥支部執行部

としては、心ある多くの方

々に心配をかけたことを謝

罪し、部落解放と人権社会

の建設にむけ、これまで以

上に自ら組織を律し、信頼

の回復をはたすために最大

限の努力を傾注するもので

す。

部落解放同盟飛鳥支部

執行部一同

2006年5月25日

信賴回復へ最大限努力

に選ばれ福祉の向上やまち

づくりに貢献してきたこと

も事実です。しかしながら

このような反社会的な行為

された西中島駐車場管理業

務が、同和对策事業として

はゆるされることではあり

ません。5月15日には、小

報道されたことは明白な誤

りであり、財団法人飛鳥会

による単独の委託事業であ

ることを明確にしておきま

す。

さらに「業務上横領容疑」

は小西邦彦氏個人の行為で

ありません。飛鳥支部執行部

としては、心ある多くの方

々に心配をかけたことを謝

罪し、部落解放と人権社会

の建設にむけ、これまで以

上に自ら組織を律し、信頼

の回復をはたすために最大

限の努力を傾注するもので

す。

部落解放同盟飛鳥支部

執行部一同

2006年5月25日

信賴回復へ最大限努力

に選ばれ福祉の向上やまち

づくりに貢献してきたこと

も事実です。しかしながら

このような反社会的な行為

された西中島駐車場管理業

務が、同和对策事業として

はゆるされることではあり

ません。5月15日には、小

報道されたことは明白な誤

りであり、財団法人飛鳥会

による単独の委託事業であ

ることを明確にしておきま

す。

さらに「業務上横領容疑」

は小西邦彦氏個人の行為で

ありません。飛鳥支部執行部

としては、心ある多くの方

々に心配をかけたことを謝

罪し、部落解放と人権社会

の建設にむけ、これまで以

上に自ら組織を律し、信頼

の回復をはたすために最大

限の努力を傾注するもので

す。

部落解放同盟飛鳥支部

執行部一同

2006年5月25日

信賴回復へ最大限努力

に選ばれ福祉の向上やまち

づくりに貢献してきたこと